

新年 1.15 首都圏青年ユニオンを支える会総会 & シンポジウム企画

多くの若者から労働相談を受け、ブラック企業・ブラックバイトの経営者と団体交渉をし、働く若者の権利を取り戻している首都圏青年ユニオンは、「首都圏青年ユニオンを支える会」の存在なしには機能しません。首都圏青年ユニオンの交渉成果やユニオンが目指すものはなにか、最低賃金の引き上げと若者の働き方などを首都圏青年ユニオン組合員と支える会会員とで学習交流企画を下記の日程で行いますのでご参加ください。シンポジウム企画後は支える会総会を行います。



日時：2017年1月15日（日）午後3時開始

場所：労働会館 7階 ラパスホール【ユニオン事務所のあるビル】

資料代：首都圏青年ユニオン組合員および首都圏青年ユニオンを支える会会員は無料（当日に加入された方も無料）。その他の方は500円。

主催：首都圏青年ユニオン、首都圏青年ユニオンを支える会

[当日タイムテーブル]

15時～ 【ミニ講演】最低賃金1500円を求める若者たち『エキタス』（30分）


昨年10月にエキタスは「最低賃金を1500円に」を掲げ、新宿でデモを行いました。700人もの人が集まり、多くのメディアでも報道されました。エキタスはデモやネットでの発信を重ね、これまで最低賃金1000円を掲げていた労働組合が1500円を掲げるようになり、また国政選挙でも1500円を掲げる候補者が各政党から出現しはじめ、エキタスの影響が広がっています。実はこのエキタスの中心には多くの青年ユニオン組合員がいます。エキタスとは何なのか、彼らの目的・目標はどこにあるのか話してもらいます。

15時40分～ 青年ユニオン組合員たちによるパネルディスカッション（45分）

青年ユニオン組合員たちによる活動報告をパネルディスカッション形式で行います。青年ユニオンでは団体交渉チームやオルガナイズングトレーニングに取り組んでいます。それは専従だけでなく組合員自身が青年ユニオンの活動にコミットし、広がってけるように狙っているものです。それらの活動について組合員自身の言葉で話してもらいます。

16時35分～ 支える会総会

※総会終了後は懇親会を予定しておりますので、ぜひご参加ください。

 **首都圏青年ユニオン**

TEL: 03-5395-5359(直通)

E-mail: union@seinen-u.org